

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	実習演習
科目名	作業療法管理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	406号室、5F実習室
担当教員	大島 行博	実務経験と その関連資格	作業療法士として老年期・身体領域の現場で勤務経験あり。			
《授業科目における学習内容》						
質の高い作業療法を提供するため、組織運営に関するマネジメント能力を養うとともに、作業療法倫理を深め、正しい知識を学習することでマネジメント能力を培う。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、授業態度、試験、必要に応じてレポート課題を含める。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料等						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークも導入します。幅広い議論と知見を養っていきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	専門職に求められる職業倫理について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。	
	各コマにおける授業予定	職業倫理とは何かを学び、インフォームドコンセントを知る。				
第2回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	身分法と倫理綱領について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。	
	各コマにおける授業予定	医療に関する法律、医療行為、倫理とはについて学ぶ。				
第3回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	業務管理について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。	
	各コマにおける授業予定	病院・施設の組織体系、作業療法士の業務について学ぶ。				
第4回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	業務管理について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。	
	各コマにおける授業予定	コンプライアンス、労務管理、組織マネジメントを学ぶ。				
第5回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	多他職種連携について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。	
	各コマにおける授業予定	多職種連携の在り方、実際に学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	多他職種連携について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	医療現場における作業療法士の役割を学ぶ。			
第7回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	地域連携について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	地域、現場における作業療法士の役割を学ぶ。			
第8回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	医療の質について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	医療の質と対象者満足度、臨床指標(CI)と質的指標(QI)、質的保証を学ぶ。			
第9回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	リスクマネジメントについて知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	医療の安全性、ヒューマンエラー、インシデントレポートを学ぶ。			
第10回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	社会保障制度について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	社会保障制度の内容、財政、なりたちを学ぶ。			
第11回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	医療保険について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	医療保険のしくみ、提供体制、診療報酬を学ぶ。			
第12回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	介護保険制度について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	介護保険のしくみ、給付サービスの種類を学ぶ。			
第13回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	障害者・障害児サービスについて知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	障害者手帳、障害者総合支援法、作業療法士のかかわりを学ぶ。			
第14回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	予防・保健について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	行政におけるリハビリテーション、介護予防を学ぶ。			
第15回	演習実習形式 授業を通じての到達目標	卒後教育について知ることができる。		配布資料	講義資料をもとにして授業で行った内容を復習する。
	各コマにおける授業予定	自己研鑽の必要性、職能団体とその役割を学ぶ。			